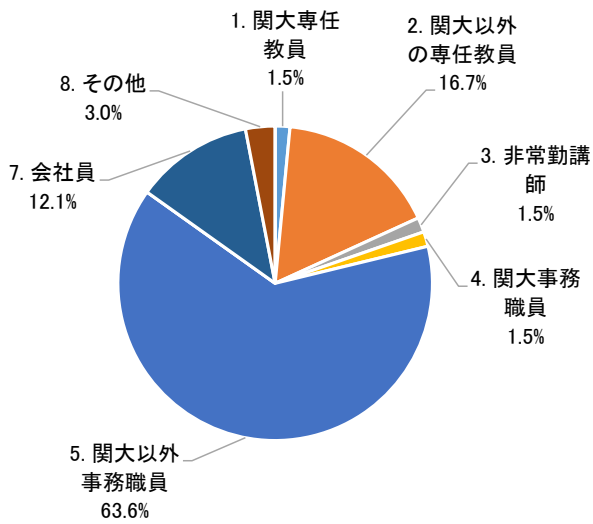
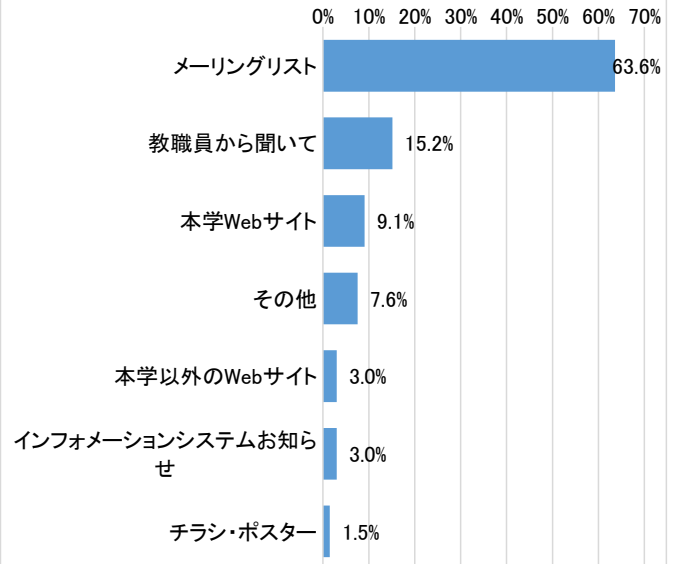


2018年12月22日開催 明治大学・関西大学合同IRシンポジウム
「私立大学におけるIRの可能性」 アンケート集計結果

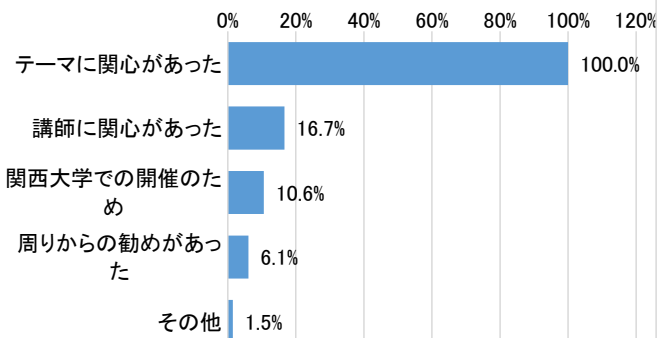
質問1: 属性 (n=66)



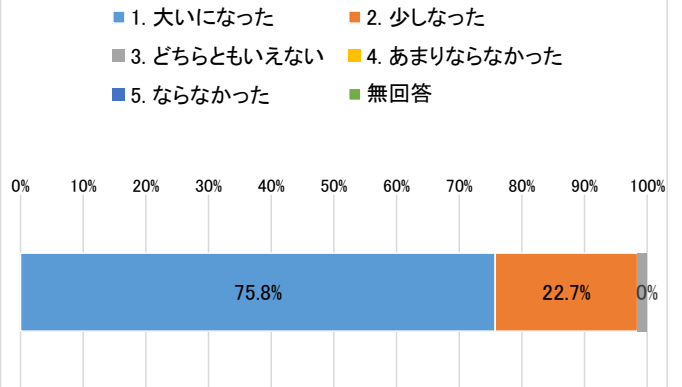
質問2: 本シンポジウムを何でお知りになりましたか。(n=66)



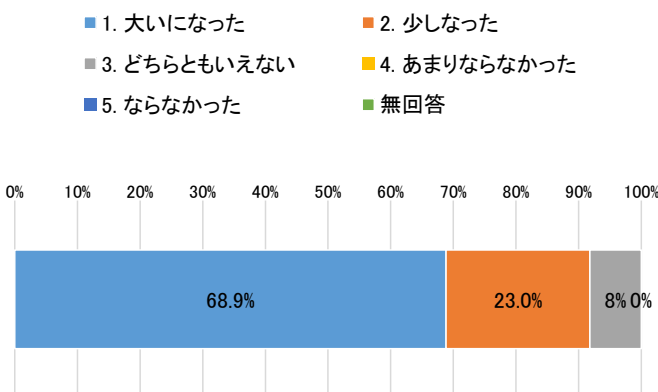
質問3: 本シンポジウムに参加した理由を以下からすべて選んでください。(n=66)



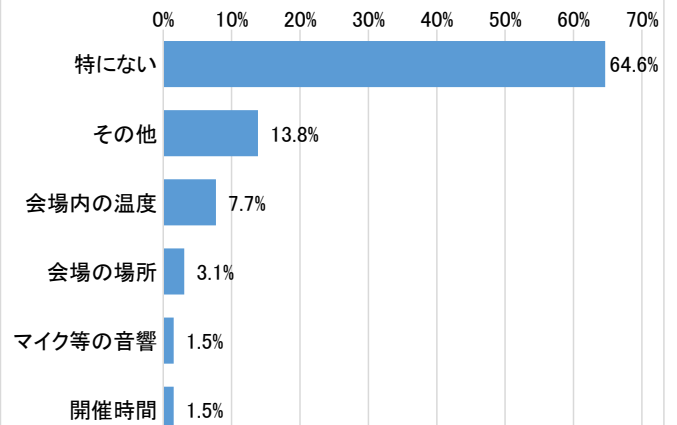
質問4: 第1部「IRの活用と可能性～IRはプログラムレビューを支援できるか」は参考になりましたか。(n=66)



質問5: 第2部 パネルディスカッションは参考になりましたか。(n=61)



質問6: 本シンポジウムの改善点としてあてはまるものすべて選んでください。(n=65)



その他、よかった点、改善すべき点、今後取り上げたいテーマなどを自由にご記入ください。

○全体

- ・とても参考になりました。ありがとうございました。
- ・本日はお疲れ様でした。大変有益な情報を得ることが出来ました。事例などはもっとじっくり聞いてみたいと思いました。今後も同様の会があれば参加したいと思います。
- ・非常に参考になりました。ありがとうございました。
- ・IRをテーマとしたシンポジウム等にはじめて参加しましたが、事例をご紹介いただいて、とてもわかりやすく理解することができました。ありがとうございました。
- ・本日の企画・運営に関わった皆様へ。ありがとうございました。本学は小規模なため(?)あつという間に組織化されさまざまなデータ集積と管理をしています。まだまだな部分もありますが、本日はとても勉強になりました。
- ・IRについては、大変多くを学ばせていただきました。一方、AP事業のフレームや切り口と?取組みの位置づけにはあまり言及がなかったかと思えます。参加させて頂きありがとうございました。
- ・多大なご苦勞された積み重ねを聞かせて頂きありがたかったです。ありがとうございました。
- ・かなり充実した内容で、とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・ありがとうございました
- ・大学のブランドとIRとの関係は難しく、次の課題として期待しております。
- ・取組みが異なる私立大学のIR、大学のトップから見た私立大学IRを知れ大変有益でした。

○プログラム内容

- ・(良)2大学を対比することで、IRの可能性・重要性がより理解できた。(改善点)パネルディスカッションでは、若干話題が広がり過ぎたのではないかという印象を持った。どうもありがとうございました。参考になりました。
- ・資料もとばしとばしであわてて発表されていたようでしたので、時間を十分にとつてゆっくり話を聞きたかったです。
- ・第1部のスライドをもう少し時間を割いてゆっくり聞きたかった。パネルディスカッションのリストを事前に集めたりして、表示されると分かりやすいかと思われました(難しいでしょうが)。でも多くの面に参考になりました。ありがとうございました。
- ・パネルディスカッションの時間がもっとほしかったです。
- ・学生へのフィードバック、調査結果をもとに各部署のやりとりを増やすこと等、多くの刺激をいただきました。
- ・IRの活用事例として、明治大学様が提示されたファクトブック、関西大学様が提示されたフィードバックシステムが興味深い取組でした。

○個別事例

- ・両大学の実践的な取組みが興味深かったです。

○会場環境

- ・ペーパーレス化で資料をWEBからダウンロードをしていましたが、Wi-Fiがつながりにくく、結局デザリングで資料をダウンロードしました。
- ・①当日の資料をWEBで閲覧できる環境であることは、事前にお知らせくだされば、PCを持参したのに…。②会場は適当な大きさ、環境もすばらしくよかったです。③ドリンクサービスたいへんありがたかったです。きめ細やかなお心づかいに感謝です。
- ・半角100字以内と要求してきて、コメントを削除しまして対応しました

○IR手法

- ・IRについては、考えるにつれて、大学全体、高等教育というテーマを踏まえて考えざるを得ないという点を再確認できた。職員の立場として、データ運用能力ではなく、全体をとらえる力が重要で、人材育成も非常に大きな課題と感じました。ありがとうございました。

○IR

- ・IRの手法や考え方などまったく知らなかったのので、勉強になりました。私が広報を担当していますので、対外的・学内への広報手法についても今後ご紹介いただければ嬉しいです。
- ・IRの基本的なスタンスを実例を通し学べたことが大変良かったです。まだまだ発展途上のテーマなので今後も続けていきたい。
- ・学内でのIRデータの利用の仕方を伝えてもらったのは良かった。
- ・分析ソフトの活用の経緯について知りたかった(最初からソフトを使えたか等)

○今後のテーマ

- ・第3期認証評価の振り返り
- ・IRデータを活用した学外ステークホルダーとの連携について、高校や企業との連携事例などが出てくると面白いと感じました。
- ・とても参考になりました。ありがとうございました。企業や高校教員などもパネラーに含めても面白いと思う。
- ・小規模大学のIR事例についてお話があれば参考になります。
- ・次回は組織運営面でのミドルマネジメントクラスでの話を聞いてみたい
- ・中規模、単科大学などの違った視点でのテーマも取り上げていただけるとありがたいです。
- ・大学のブランド力を上げる経営の視点、経産省の大学ファクトブック、PDCAからOODAへ
- ・教育の質保証に焦点を当てたテーマを望みます。

○その他

- ・質問カードが質問しやすいため良かったです。できれば匿名可の方が良かったです。